

新版

通言武者拵中



五  
月  
六

13  
2946  
16





2946  
16

昭和十一年  
二月二十二日  
東京

序

武ハ戈と止るハ蓋典鋪の蔵の蔵

之ヲ禁入ハ武士ハ豈名妓の言れしガらんヤ

ナレトモ壽考の安ヲ存ク猪守亦れ危と念也

たよれ代のお子様も昔のきんりりさりとてんく

今れ儂々變と知しんぞといつキ此のまぢり芝全交

きく一各代やれり山遊きりさつてつて

お山柄をあらわし平とさるらん山 四山入々

















































武田信玄  
長尾照虎

物...の...  
と...  
...  
...  
...



...  
...  
...  
...

...  
...  
...  
...

屋  
うや

...  
...  
...



...  
...  
...  
...











新建立 天道大福帳 喜三三作 三冊

江戸春 一夜今西 三冊

善三二 善三二 善三二

去程 叔其後 二冊

唐来参新作

明矣愛目 景清 二冊

山東京傳作

山東京傳作

鶴八幡

德利 二冊

万葉亭

好町作

御掛奉



芝全交蔵作

目 知武有林ハ社堂の類ハよく  
有る矣多色ハ辨ハ乃 藝々々々  
い多々々々々々々々々々々々々々々々  
白圓年々々々々々々々々々々々々々々々  
類由同年々々々々々々々々々々々々々々々  
目由出反々々々々々々々々々々々々々々々



